

吹田市総合計画策定委員会設置要領

制 定 平成 4 年 5 月 2 0 日

最近改正 平成 2 8 年 5 月 1 6 日

(設置)

第 1 条 本市の総合計画の策定に関し、必要な事務を総合的かつ円滑に推進するため、吹田市総合計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第 2 条 策定委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 総合計画の素案の策定に関すること。
- (2) 総合計画の策定に係る総合調整に関すること。

(組織)

第 3 条 策定委員会は、別表に掲げる者及びその他委員長が指定する者を委員として組織する。

(委員長及び副委員長)

第 4 条 策定委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は春藤副市長をもって充て、副委員長は池田副市長をもって充てる。

- 2 委員長は、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指名する副委員長がその職務を代理する。

(会議)

第 5 条 策定委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、会議に策定委員会委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(作業部会)

第 6 条 総合計画の素案の策定を円滑に行い、職員参加を推進するため、策定委員会に作業部会を置く。

(作業部会の構成)

第 7 条 作業部会は、策定委員会委員長が指名する職員をもって組織する。

- 2 作業部会の運営に関する事項は、別に定める。

(各部総合計画検討会議)

第8条 職場の意見を集約、調整し、素案の検討の場として、各部に総合計画検討会議を置くことができる。

2 各部総合計画検討会議の運営に関する事項は、各部の総合計画検討会議設置基準で定める。

(専門研究員)

第9条 委員長は、策定委員会の所掌事務に関する専門的な事項について指導及び助言を得るため、専門研究員若干人を委嘱することができる。

(庶務)

第10条 策定委員会の庶務は、行政経営部企画財政室において処理する。

(委任)

第11条 この要領に定めるもののほか、策定委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成4年5月20日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年7月2日から施行する。

附 則

この要領は、平成23年7月6日から施行する。

附 則

この要領は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成24年5月18日から施行する。

附 則

この要領は、平成24年11月26日から施行する。

附 則

この要領は、平成24年12月25日から施行する。

附 則

この要領は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成28年5月16日から施行する。

別表

副市長
特命統括監
水道事業管理者
教育長
危機管理監
理事（危機管理担当）
総務部長
理事（人材育成・女性活躍担当）
行政経営部長
理事（総合計画担当）
理事（公共施設最適化担当）
税務部長
市民部長
理事（市民自治推進担当）
人権政策長
都市魅力部長
理事（シティプロモーション担当）
児童部長
福祉部長
理事（生活福祉担当）
健康医療部長
理事（地域医療・保健施策担当）
環境部長
都市計画部長
理事（千里再生・都市デザイン担当）
土木部長
下水道部長
会計管理者
消防長
消防本部理事
水道部長
学校教育部長
教育委員会事務局理事
地域教育部長